

SAI 班活動ワークシート 「問い」のフラッシュアップ

班番号 _____ 1年 _____ 組 _____ 番 氏名 _____

① 班員がこれまでの活動で立てた問いを一覧にしよう

氏名	問い
自分	

② 上記の表をもとに、再度クエスチョンマッピングをして、問いをさらに深めよう (メソッド p.46～47 参照)

残りの授業回数を確認しよう あと4回！！

明らかにしたい問いを決め、研究の計画を立てるところまで行くのが1年生の目標です。

1. 1/22(水) 6限 豊田市役所相談会あり
(1/29(水) 第2学年 中間発表会)
2. 1/31(金) 6限 中間発表会振り返り 豊田市役所相談会あり
(2月は一度もありません)
3. 3/5(水) 6限
4. 3/18(火) 4限

③ 種類別の「問い」を立てよう (メソッド p. 44 参照)

①,②をもとに、班員と協力して7種類の問いを立ててみよう。1項目につき、最低1つの問いを立てること。

1 意味・定義	①
	②
2 原因	③
	④
3 信ぴょう性	⑤
	⑥
4 比較	⑦
	⑧
5 先行研究	⑨
	⑩
6 影響	⑪
	⑫
7 方法関連性	⑬
	⑭

立てた「問い」に対する「答え」を調べよう

班員で手分けして調べて、答えをまとめてみよう。

[illegible]

調べても答えが出てこない問い、新たに生じてきた疑問をまとめよう



班員で協力して答えを調べ、新たな問いを立てよう

調べるときに参照したウェブサイト、論文、書籍等を下にメモしておこう

該当するものに○をつける	サイト名、論文名、書籍名、著者など	メモ
ウェブサイト・論文・書籍・その他		
ウェブサイト・論文・書籍・その他		
ウェブサイト・論文・書籍・その他		
ウェブサイト・論文・書籍・その他		
ウェブサイト・論文・書籍・その他		

次回の授業までの宿題を決めよう ※次回は 3/5 です。 1 か月空くので、班員それぞれの宿題を決めよう

来年度2年生 発表会までの授業計画（予定です）

4月	ガイダンス	1
	ゼミナール①	2
	前提調査・予備実験①	3
5月	前提調査・予備実験②	4
	中間考査	
	研究①	5
6月	研究②	6
	西祭	
	研究③	7
	研究④	8
7月	期末考査	
	研究⑤	9
	研究のまとめ・振り返り①、評価①	10
発表会	豊田・みよし地区探究活動発表会①	11
	豊田・みよし地区探究活動発表会②	12
	豊田・みよし地区探究活動発表会③	13
夏休み	夏休み課題	
9月	追実験・追調査①	14
	修学旅行	
	追実験・追調査②	15
	追実験・追調査③	16
10月	追実験・追調査④	17
	中間考査	
	研究のまとめ・ポスター作成①	18
	研究のまとめ・ポスター作成②	19
11月	研究のまとめ・ポスター作成③	20
	研究のまとめ・ポスター作成④	21
	ゼミナール③	22
	期末考査	
12月	ポスターの修正①、プレ発表会準備	23
	プレ発表会	24
	プレ発表会	25
	Ai-GROW 実施、ポスターの修正②	26
冬休み	冬休み課題	
1月	ポスターの修正③・発表練習①	27
	発表練習②	28
	SSH 成果発表会	

班員氏名

論文等一覧（表記方法はメソッド p. 176～p. 177 参照）

足りなければ右のスペースに書き足すこと。

[illegible]

今までの取り組みをもとに、現時点での「問い」を立ててみよう。

最低1つ。複数個あってもよい。テーマが当初のものから変更になってもかまわない。

SAIワークシート 個人用

2024.2.27

種類別の「問い」(メソッド p. 44 参照)

種類	問い	担当
1 意味・定義	①	
	②	
2 原因	③	
	④	
3 信ぴょう性	⑤	
	⑥	
4 比較	⑦	
	⑧	
5 先行研究	⑨	
	⑩	
6 影響	⑪	
	⑫	
7 方法 関連性	⑬	
	⑭	

宿題 立てた「問い」に対する「答え」を手分けして探そう。

答えとその出典（調べた書籍やウェブサイト）を下の表に書いて、次回 3/8 の授業に持参すること。当日欠席する場合は、班員に写真を送るなど工夫して伝えること。

番号	「問い」に対する「答え」	出典・閲覧日

宿題 テーマや「問い」に関連する論文・報告書・書籍等をプリントアウトして、3/15 の授業で班で共有できるようにしておくこと。最低 1 本は準備すること。

★研究をするためには、先行研究をとことん調べる必要があります。論文を読みあさることは先行研究調査に繋がります。

★本校先輩の研究や、全国SSH校での研究などもウェブページに載っています。ポスターでも十分ですので、できるだけ多く準備できるとよいです。

★プリントアウトについては、家でしてくることを原則とするが、無理な場合は3月13日（水）の昼放課に化学室を開放するので、そこで実施すること。

	上段にタイトル等（メソッド p.176～p.177 の例を参考に記入） 下段に論文の内容や気になったこと
論文①	
論文②	
論文③	

1年()組()番 氏名()